

令和 8 年

議会運営委員会記録

令和 8 年 6 月 1 9 日

和 光 市 議 会

議 会 運 営 委 員 会 記 録

◇開会日時 令和8年6月19日（金曜日）
午後 3時30分 開会 午後 4時20分 閉会

◇開催場所 第2委員会室

◇出席委員

委 員 長	吉 田 武 司 議員	副 委 員 長	伊 藤 妙 子 議員
委 員	内 田 あ や 議員	委 員	菅 原 満 議員
委 員	鎌 田 泰 春 議員	議 長	小 嶋 智 子 議員
副 議 長	待 鳥 美 光 議員	委 員 外 議 員	松 永 靖 恵 議員

◇欠席委員 なし

◇出席説明員 なし

◇事務局職員

議会事務局長	亀 井 義 和	議 事 課 長	金 井 宏 之
議事課統括主査	須 田 直 樹	主 任	小 林 厳

◇本日の会議に付した案件

意見書（案）の確認について
令和7年度決算審査に係る要求資料について
令和8年度議員研修会について
次回の議会報告会について

午後 3時30分 開会

○吉田武司委員長 ただいまから、議会運営委員会を開会します。

出席委員数が定足数に達していますので、会議は成立しています。

会議には、議長とオブザーバーとして副議長に出席を求めていますことを報告いたします。

また、委員会進行の中で、委員外議員からの発言の申出の許可は、委員長に一任願います。

本日の案件は、意見書（案）の確認について、令和7年度決算審査に係る要求資料について、令和8年度議員研修会について、次回の議会報告会についてです。

本日の資料は、お手元に配付してありますとおりです。

初めに、意見書（案）の確認です。

前回の議会運営委員会で調整が図られた意見書案が2件あります。

初めに、緑風会から提出されている原油価格高騰の対策強化を求める意見書の案文について、文言等はこの内容でよろしいでしょうか。

〔「はい」という声あり〕

それでは、原油価格高騰の対策強化を求める意見書は、意見書案第1号として、副議長提案で提出いたします。

次に進みます。

同じく緑風会から提出されている中学校給食費の抜本的な負担軽減を加速するよう求める意見書の案文について、文言等はこの内容でよろしいでしょうか。

〔「はい」という声あり〕

それでは、中学校給食費の抜本的な負担軽減を加速するよう求める意見書案は、意見書案第2号として副議長提案で提出いたします。

意見書案第1号、第2号については、6月26日、閉会日の議案、陳情に対する討論、採決の次に議題とし、提案説明後、委員会付託を省略して、直ちに質疑、討論、採決を行いたいと思います。

また、副議長提案ですので、質疑・討論は省略したいと思います。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、そのように決定しました。

意見書案の確認については以上となります。

次に、令和7年度決算審査に係る要求資料についてです。

前回の議会運営委員会で、昨年度の資料要求書を参考にした令和7年度分の要求資料案を配付しましたが、各会派から御意見をお願いいたします。

鎌田委員。

○鎌田泰春委員 無所属の会・維新といたしましては、お配りしている資料になりますが、リース契約等を含む2,000万円以上の賃貸借契約につきまして、資料要求をさせていただきたい

と考えております。

理由といたしましては、2,000万円以上の動産の買入れについては、議会の議決案件とされている一方で、賃貸借契約が複数年にわたる実質的な債務であるものの3年ごとの賃借料として支出される性質上、議案として審議される機会がないことから、決算審査での審査が求められるのではないかというふうに考えております。

2,000万円以上とした理由といたしましては、動産の場合は、議案として審査される金額が2,000万円以上となりますので、それに倣った形での対応というふうに思っております。

作成様式及び記載項目につきましては、財政課と調整しまして、所管部課と契約件名（物件名）、契約期間、契約総額、令和7年度の支出額、契約方式という内容であれば提出できるということを御了解いただいているところになりますので、皆さんの検討をいただければと思います。よろしくお願いします。

○吉田武司委員長 菅原委員。

○菅原満委員 新しい風・希望としては特に資料はないんですが、障害福祉関係施設及び保育園と学童クラブ等も含めた保育等関係施設の事故報告書について、向こう側と調整して、もし出せるならば、提出の仕方等については調整してということで、提案をさせていただければと思います。

○伊藤妙子副委員長 議事を委員長と交代します。

吉田委員。

○吉田武司委員 緑風会としては、これまでの決算審査に係る要求資料と同じものを要求したいと思います。

○吉田武司委員長 議事を副委員長と交代します。

ここで、委員外議員から発言を求められておりますので、委員長として許可いたします。

松永靖恵委員外議員。

○松永靖恵委員外議員 無会派の松永からは、市内の相談支援センターの事業計画書、事業報告書、業務実績の報告書を出していただきたいと要望いたします。

○吉田武司委員長 ほかにありませんか。

〔「なし」という声あり〕

それでは、障害施設、保育等と学童の事故報告書、あと市内の相談支援の実績報告書、あとは各会計歳入歳出決算の認定に係る審査のための要求資料ということで、できるものとできないものもあるかもしれないんですけども、要求していただければと思います。そのような形でよろしいですか。

〔「はい」という声あり〕

それでは、そのように要求いたします。

令和7年度決算審査に係る要求資料については以上となります。

次に進みます。

令和8年度議員研修会についてです。

各会派から事務局に提出された内容を取りまとめ、参考に配付しております。

実施時期、テーマ、講師等について各会派から提案説明をお願いいたします。

○伊藤妙子副委員長 議事を委員長と交代します。

吉田委員。

○吉田武司委員 緑風会からは、時期については昨年同様で1月で、事務局調整でお願いします。また、時間についても事務局調整でお願いしたいと思います。

テーマについては、議会基本条例についてで、講師については、以前もお話を伺った廣瀬和彦氏ということで提案をさせていただきます。

○吉田武司委員長 議事を副委員長と交代します。

伊藤委員。

○伊藤妙子委員 公明党からは、実施時期については昨年同様の1月から2月上旬にかけての期間で、希望する研修テーマについては、自治体財政を中心とした議会のチェック機能強化についてということで、不交付団体である和光市の財政運営について、思慮深い勉強になりました杉本康介氏のセミナーを会派で受けた上で提案させていただきます。

理由について下に示していますが、予算決算審査をはじめ自治体財政の健全性や将来負担を的確に把握し、早期に課題を見抜く力が一層重要となっているということで、決算カードを基に、この講師の方からとても思慮深い講座を受けることができましたので、ぜひ本市での研修に招きたいというふうに提案させていただきました。

○吉田武司委員長 菅原委員。

○菅原満委員 新しい風・希望では、時期は相手方との調整になりますが、1月から2月上旬にかけてで、講師の案としては、樋口くみ子氏、岩手大学の教授の方です。「不登校の子供への支援と将来について」という仮の題を考えましたが、不登校の子供の気持ちと、その支援についてということで、御本人が不登校を経験され、現在、大学教授を勤められているということで、いかがかなということです。

もう一人、石井しこうさんという方で、やはり不登校を経験されて、現在、不登校関係についての講演ですとか支援に努められており、調整がつけばということで、お二人挙げさせていただきました。

○吉田武司委員長 鎌田委員。

○鎌田泰春委員 無所属の会・維新といたしましては、北海道大学大学院農学研究員、連携研究部門融合研究分野、地域創成システムデザイン研究室、特任教授の橋本先生という方です。

「人口減少社会において持続可能な社会基盤をいかに実現するか」などのテーマを考えております。

あと（2）で東京学芸大学こどもの学び困難支援センター客員准教授の森崎晃先生です。

「不登校支援」と「自己肯定感を高めるために」などの講義をお願いできればと思っております。

す。

○吉田武司委員長　ここで、委員外議員から発言を求められておりますので、委員長として許可いたします。

松永靖恵委員外議員。

○松永靖恵委員外議員　無会派、松永より議員研修会の御提案をさせていただきたいと思えます。

実施時期につきましては、毎年1月下旬頃行っておりますので、その日程については、皆様と合わせていただきたいと思います。テーマは、「復興から創生へ」。講師につきましては、現在、南三陸311メモリアル顧問であって、宮城県南三陸町前町長の佐藤仁さんです。講師の謝礼額につきましては、規定の一応交通費とか宿泊費込みで10万円ということで、もう交渉済みでございます。

理由としましては、前南三陸町長の佐藤仁さんが、東日本大震災におきまして被災自治体の首長として復旧・復興の陣頭指揮を執られた、その経験を基に全国各地で、現在も防災・減災に関する講演活動を行われていらっしゃいます。

いざ市議会議員として災害時のリーダーシップをとり、市民の命を守るための判断するに際して、復興まちづくりの実践について学ぶことは、今後の地域防災力の向上に大変有意義であることから、講師としてお招きしたいと提案させていただきます。

○吉田武司委員長　内田委員。

○内田あや委員　和光・まちづくり市民の会は、今回ちょっと提出せずというところで、時期に関しましては1月下旬や2月上旬の例年どおりで構いませんというところです。

○吉田武司委員長　各会派から提案説明がありました。

今回、いろいろな御意見が出されたんですけれども、このことについて事務局として今日決めなければいけないことはありますか。

亀井議会事務局長。

○亀井議会事務局長　時期が大体1月下旬頃ということで、その案でよければ、この時期ですと交渉の余地はまだありますので、次回以降の議会運営委員会の中でまた諮られて、決定ということでも十分間に合うと思います。

○吉田武司委員長　できましたら、今回のこの提案の中から決めたいと思いますけれども、1回会派に持ち帰っていただき、どの項目がいいかを決めていただいて、7月9日に広報議運がありますので、そこで決めるということによろしいでしょうか。

伊藤委員。

○伊藤妙子委員　会派に持ち帰るのに、もう少しこの内容についてお聞きしたいんですが、公明党から出した杉本康介氏は、地方議員研修会の事務局長でセミナーを沢山やられている方で、関西弁ですごくおもしろい講師だったんですけれども、控室の前に貼ってある中にもよく出ている方なんです。

そこで、ほかの会派の方、無所属・維新の会の出された北海道大学の方とこの東京学芸大学の先生の、何か講演とか、そういうのは聞かれたことがあるような状況でしょうか。

○吉田武司委員長 鎌田委員。

○鎌田泰春委員 私のほうは、ちょっと経験はないんですけども、同じ会派の岩澤議員がこちらの先生を紹介してくださって、聞いてみてよかった先生を挙げてもらったというような形です。

○吉田武司委員長 内田委員。

○内田あや委員 事務局に質問なんですけれども、謝礼の予算は幾らまでですか。

○吉田武司委員長 亀井議会事務局長。

○亀井議会事務局長 10万円となります。

○吉田武司委員長 菅原委員。

○菅原満委員 10万円は、交通費も入れてという理解でよろしいでしょうか。

○吉田武司委員長 亀井議会事務局長。

○亀井議会事務局長 交通費も全て含めて、10万円となります。

○吉田武司委員長 それでは、1回会派に持ち帰っていただいて、7月9日の広報議運でまとめたいと思いますけれども、いかがでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、今出された提案の中でまとめたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

令和8年度議員研修会については以上となります。

次に進みます。

次回の議会報告についてです。

前回の議会運営委員会において、議会報告会の運営方法、実施時期、内容について、会派での検討を依頼しておりましたので、各会派から御意見、御提案をお願いいたします。

伊藤委員。

○伊藤妙子委員 公明党会派としましては、2年前にわこらぼまつりでやった催しで人がたくさん来たので、そういうイベントの日ということで、市民まつりではどうだろうかという話も出たんですけども、実行委員をされる方とかがいらっしゃったり、そういったところでは難しいのかなという疑念もありますが、そういうイベントのときにやるということも、一つはいいと思います。

あと、前回は日曜日にやったので、今回は平日の昼間にどうだろうかという意見が出ました。

○伊藤妙子副委員長 議事を委員長と交代します。

吉田委員。

○吉田武司委員 緑風会といたしましては、場所は中央公民館、内容は決算報告、各委員会でテーマを決めて意見交換会、いつもと同じなんですけれども、日時については、テーマが決まったら、テーマに合った参加者が集まりやすい曜日、時間を考える。なるべく土曜日、日曜開

催。あと議会報告会で、以前、担当についていろいろな要望がありましたけれども、そのことについては、役割について希望を取るというのを入れたらどうかということです。

○吉田武司委員長 議事を副委員長と交代します。

菅原委員。

○菅原満委員 新しい風・希望では、時期については11月のわこらぼだとか市民まつりということも考えられるんですけども、ちょっと11月だと大分間があくので、どうかなという気がします。従来11月の頭にやっていたので、ちょっとずらして10月というような形も検討できればと考えております。

あとグループ分けについては、あまり細分化すると、ちょっと役割分担からいって難しくなるのかなという気もします。あと役割分担もそれに合わせて、先ほど緑風会から出たとおり希望を取るか、それぞれのグループに分かれる場合を想定しながら役割分担も考えていくということが検討課題です。

もう一つ、テーマについては、できれば議会体験会もやって、子供たちの意見、若者の意見も聞けるような形を取ればということで、土日になるのかなということで、わこらぼというようなことも併せて言わせていただきました。

直接こういうことでやりますよということで、体験会ではないですけども、そういうことで、検討できればというふうに考えて提案させていただきます。

○吉田武司委員長 内田委員。

○内田あや委員 和光・まちづくり市民の会といたしましては、やはり年2回やるという前提であれば、前回とはちょっと目的や志向を変えたほうがいいのかなというふうに考えました。そうなったときに、通常どおりやっていた平日開催なのか、もしくは例えばオンラインなのか、あとはお祭りに合わせた参加型、体験型のものというような3つの案があるかなと思うんですが、その中で、やはり若者世代、子供たち、あとは家族連れの方たちに議会を身近に感じてもらう目的から、11月8日の市民まつりに合わせた形での体験会というところを第1希望で提案をさせていただければと思います。

○吉田武司委員長 鎌田委員。

○鎌田泰春委員 無所属の会・維新としては体験会というところを考えていなかったんですけども、そういった案もありなのかなと思っております。

ただ、日程については、市民まつりだとなかなか参加できない方も結構いらっしゃるのかなと少し懸念としてはあるので、そこはしっかりと確認した上で検討していただければと思います。

〔「それは議員サイド」という声あり〕

議員サイドもそうですし、多分、役割がある方もいらっしゃるのではないかなと思うんですよ。分からないですけども、議長もそうかもしれないですし、そういったことも含めて、日程が合うのであればいいと思うんですけども、そういったところの検討は必要かなと思います。

した。

○吉田武司委員長 休憩します。（午後 4時04分 休憩）

再開します。（午後 4時17分 再開）

各会派から御意見いただきました。議会体験会を行うか、それとも通常の議会報告会、決算報告、またテーマを決めて意見交換会などを行うか、どちらの開催がよろしいですか。

内田委員。

○内田あや委員 各会派からの御意見で、多かったのは体験会かなと思っています。ただ、もしかしたら市民まつりの当日ということであったり、あとは土日開催になると思うので、議員の皆様が参加しにくいとか、体制が組めないという懸念点は残るので、例えば各会派に持ち帰って、その実現可能性といったところを話し合っていただくのがいいのかなと思いましたが、いかがでしょうか。

○吉田武司委員長 今、内田委員から、市民と接することがいいので、体験会にしたらという御意見がありました。このことについて、市民まつりの当日や土日に行くなどの考えもあるので、体験会を行うという前提で各会派に持ち帰っていただき、7月9日の広報議運で、いま一度諮るということでよろしいですか。

〔「はい」という声あり〕

それでは、そのように決定しました。

議会報告会については以上となります。

その他委員の皆様から何かございますか。

〔「なし」という声あり〕

以上で本日の案件は全て終了しました。

本日の記録及び公開資料等については、委員長に一任願います。

以上で議会運営委員会を閉会いたします。

午後 4時20分 閉会

和光市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

委 員 長 吉 田 武 司